

第20回広域連携医療ネットワークシステム研究会（GCM20）オンライン開催案内

テーマ：「これからの遠隔医療福祉」

開催主旨：「2025年を間近にしNPO/GCMは遠隔診断、在宅医療、遠隔看護介護、遠隔リハビリにどう向き合うか」

日時：2023年8月19日（土）13:00～18:15

実行委員長：NPO 法人広域連携医療福祉システム支援機構 理事 沖 眞

プログラム構成（敬称略）

- 13:00 1. 開会挨拶 実行委員長：NPO 法人広域連携医療福祉システム支援機構 理事 沖 眞
- 13:05 2. 招待講演 座長：(株) 先端総合開発研究所 代表取締役(研究主幹) 坂部 望
医療DXに関する電子書証と医事法務
—電子帳簿保存法改正における電子文書管理システムと医師・薬剤師—
新潟大学大学院現代社会文化研究科・法学部 教授 田中幸弘
- 13:35 3. 教育講演 座長：NPO 法人広域連携医療福祉システム支援機構 副理事長 渡辺貞一
未来の医療と最新のICT技術 —AI研究者から見た未来の医療—
一般社団法人次世代センサ協議会 理事 前田賢一
4. シンポジウム テーマ「遠隔医療福祉の現状と課題」
座長：東海大学情報理工学部情報科学科 教授 高雄元晴
- 14:05 (1) ポストコロナの在宅医療 現状と課題
NPO 法人全国在宅医療推進協会 事務局長 田中正彦
- 14:25 (2) 在宅向けリハビリ機器の開発進捗
NPO 法人広域連携医療福祉システム支援機構 研究員 大友高行
- 14:45 (3) Smart Cityにおける産学官共同事業展開
(株) アリス 取締役 上田 裕
- 15:05 (4) オンライン診療から電子処方箋発行に至るまでの法的担保
—アジア各国の法整備事情—
(株) 先端総合開発研究所 代表取締役(研究主幹) 坂部 望
- 15:25 (5) 海外の遠隔医療福祉の事例紹介（仮）
東海大学健康学部健康マネジメント学科 講師 柴田健雄
- 15:45 (6) 5G等の普及による遠隔医療福祉の進展例
NPO 法人広域連携医療福祉システム支援機構 理事 宮代文夫
- 16:05 休憩
5. 研究事例報告 座長：東海大学工学部医工学科 教授 山崎清之
- 16:15 (1) 光瞳孔反射を指標としたヒトの内因性光感受性網膜神経節細胞の研究
東海大学大学院工学研究科電気電子工学専攻
銭場琉天、丸山裕、高雄元晴
- 16:35 (2) マインドフルネス実践中における瞳孔変動の研究
東海大学大学院工学研究科電気電子工学専攻
久保田周弥、小林優恭、杉山乃愛、松下夏望、高雄元晴
- 16:55 (3) 視野上の刺激位置と視覚誘発電位の関連性
東海大学大学院工学研究科医用生体工学専攻
山崎大輝、山崎清之
- 17:15 (4) 主観的時間経過感覚と脳波について
東海大学大学院工学研究科医用生体工学専攻
軽部裕介、山崎清之
- 17:35 (5) 量子コンピューティングと脳波
東海大学工学部医用生体工学科 山田優斗、山崎清之
- 17:55 6. 新分科会発足に向けて 座長：実行委員長 沖 眞
NPO 法人広域連携医療福祉システム支援機構 理事長 周藤安造
- 18:10 7. 閉会挨拶
慶応義塾大学理工学部 教授 田中敏幸